

コラム36：【子どものことを理解「しようと」する】

大学中退して、在宅を続ける子どもとの関係を改善したいと考えている親御さんからの相談です。

相談員の助言を受け『子どもの言葉に耳を傾ける』ことを一生懸命実行しました。

大学を中退したころの子どもは親に対し「お前たちのせいでこうなった！」と攻撃するばかりでしたが、今ではずいぶん落ち着いてきていました。

子どもはアニメが好きなので、お母さんも一緒に視聴し、その話題を共有していましたが「そのアニメのどの登場人物が好きなの？」といった少し深い話題までは話をすることができていませんでした。

お母さんは、下手なことを言って子どもがまた怒るのではないかと恐れていたのです。

完璧に共感・理解ができなくても、子どもの考えていることに興味を持つことで関係は良くなると思います。「自分に興味を持ってもらう」「もっと知りたい」となれば、何歳になっても、案外嬉しいものではないでしょうか。